

○笠懸地区検討委員会 第1回委員会の協議内容と今後の協議内容について

意見の概要	・基本方針にあるように笠懸小学校を南に移転し、4校の配置のバランスをとるのがよい。 ・笠懸小学校の南への移転を通して配置バランスを整え、通学の安全性向上や移住定住につなげていけるようにする。 ・学区を検討する際、国道50号を渡ることは、できる限り避けるようにする。 ・児童数の推移（過去10年から今後5年程度）を見て、4校を維持するのか、3校としていくのかについても協議したい。 ・教育環境の公平性からも、現状の学校の目に見える改修を実施してほしい。 ・配置の協議がまとまった後、地区別検討委員会の要望として、跡地利用や給食提供方式についても話し合いたい。
	
今後の協議	〈方向性を得る協議内容〉 ・笠懸小学校の南への移転への協議に際し、4校配置を維持するのか、児童数の推移から3校配置としていくべきか。 ・4校配置と3校配置の場合の移転先について。また、それぞれの場合の安全で適切な学区の見直しについて。 《要望としてまとめる協議内容》 ・現有施設の改修や跡地利用、給食提供方式について。